

英語科海外ホームステイ研修 12 日目の報告をお送りいたします。

本日はホストスクールでの最終日。残念ながら 2 校を行き来していたレンタカーを返却せねばならず、Park Ridge の報告のみとなってしまいますが、本日の流れは両校ともに午前中は最後の英語授業で午後はプレゼンテーション及び Farewell Party（さよならパーティー）です。

英語授業ではホストファミリーやバディに対してのサンキューカードの作成が行われました。少し作成中のカードを覗いてみましたが、日々英語で日記を書いてきた成果、そしてここまでの思いがあふれ。英語でのメッセージにも関わらず感謝の文が所せましと溢れていました。

そして午後はいよいよ①バディとの Farewell Party、そして②ホストファミリーとの Farewell Party です。一生懸命用意してきたプレゼンテーションを行い、そしてサンキューカードを送ります。まずバディとのプレゼンテーションで、生徒たちが校歌や国歌を斉唱すると、オーストラリアの生徒たちもオーストラリア国歌を返します。そして一生懸命練習をしてきた恋ダンスの披露そして、ホストスクールの生徒たちを巻き込んで、一緒にダンスと気心知れた仲間と一緒に時間を楽しみました。そして思いの詰まったサンキューカードを送るとバディたちからは涙が見られる一幕も。また逆にバディから手紙や、中にはギフトをもらう生徒もあり、郡校生の目にも涙が溢れます。2 週間という短い期間ですが、最高の仲間巡りに巡り合えたこと、英語をもっと学びたいというモチベーションをもらえたこと、日本に帰ってからもぜひ SNS 等での交流を続けてもらえればと思います。

②ホストファミリーとのプレゼンテーションでは、ここまで回数を重ねてきたプレゼンテーションも最後となります。もちろんまた緊張はしていましたが、リハーサルのころと比べると格段にスムーズにそして堂々と思いを伝える様子は、こちらから見ていても成長が感じられました。また残念ながら体調を崩して本日はホストファミリー宅で休養した生徒（もうだいぶ回復したとのことで最終日は大丈夫そうです）がいたのですが、仲間を補おうということで、ただでさえ大変なプレゼンで、新たな部分に関しても臨機応変に自発的にその部分をカバーしていた様子は感動ものでした。バディやファミリーとはもちろん、郡校生同士のきずなも深まりました。

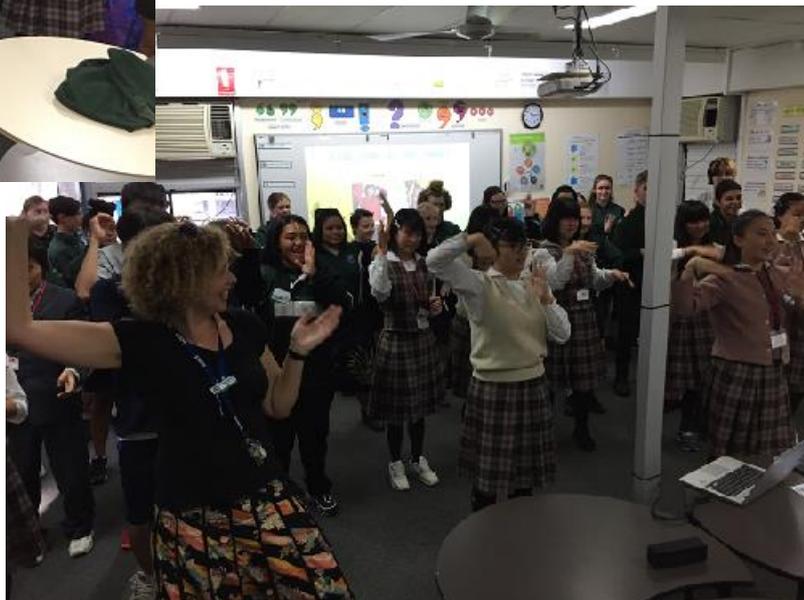
なお生徒たちの様子を見守るホストファミリーたち、よく見ると自分の家で受け入れた生徒ばかり写真や動画に収めており、うちの子が一番だと言わんばかりの様子です。これには本当に家族として受け入れられていることが伝わってきました。今晚一日、まだファミリーとは過ごすことができるので、きっと生徒たちはこれまで以上にたくさん話し、思い切り甘え、そして感謝を伝えているものと思います。明日朝の別れを思うだけでもつらいのですが、オーストラリアの家族と今晚もよい思い出を作ってもらえればと思います。ちなみに Corinda の泉川先生からのご報告では、Corinda の生徒たちもバディと泣いて別れを惜しんだり、最高のプレゼンテーションができたりと、こちら最高の日となったとのこと。明日生徒たちからの報告を楽しみに待ちたいと思います。

明日は最終日となり、朝ホストファミリーと別れ、お待ちかねの動物園訪問、ゴールドコースト観光などを行ったのちブリスベン空港を発ち帰路につきます。ここまで頑張ってきた最後のご褒美のような観光となりますが、気を抜かず安全には気を配り行程を進めてまいります。以上、本日の報告とさせていただきます。

■ バディとの Farewell Party と 修了証贈呈



■みんなで恋ダンス（このあとバディのリードでオーストラリアンダンスもしました）



■ホストファミリーに校歌を披露しました

